



第17回 世界湖沼会議

(いばらき霞ヶ浦2018) 開催!

人が湖沼と共に生きていき、生態系から得られる恵みである生態系サービスを将来にわたって持続的に享受するためには、どのようなことに取組むべきなのかについて、住民、農林漁業者、事業者、研究者、行政など湖沼に関わりを持つ全ての人々が、情報の共有、意見交換を行います。

◎会 期 平成30年10月15日(月)～19日(金)

◎会 場 つくば国際会議場 ほか

◎テーマ 人と湖沼の共生 –持続可能な生態系サービスを目指して–

◎会議プログラム

- ・基調講演 三村 信男(茨城大学大学長)にご講演いただきます。
- ・政策フォーラム 茨城県知事、国内外の政策責任者による発表・討議を行います。
- ・分科会 研究者や市民団体等が9つのテーマに分かれて研究や活動成果の発表・討議を行います。
- ・湖沼セッション 国内外の主要な湖沼流域の市民、行政、研究者、企業等が活動内容や施策等について討議します。
- ・霞ヶ浦セッション 霞ヶ浦流域関係者が霞ヶ浦の抱える様々な課題を共有し、持続可能な生態系サービスに向けた具体的な行動に連携して取り組むための討議を行います。
- ・展示会 企業や研究機関等の先進的な事例や活動内容等を展示します。
- ・エクスカージョン(視察) 霞ヶ浦流域や千波湖・涸沼沿岸等の環境関連施設等の現地視察を行います。

◎参加登録 公式ホームページから登録をお願いします。(http://www.wlc17ibaraki.jp/)

◎主 催 茨城県、公益財団法人国際湖沼環境委員会(I L C E)

◎共 催 国土交通省、環境省、農林水産省、土浦市、つくば市、かすみがうら市、鉾田市、茨城町、水戸市、霞ヶ浦問題協議会、ラムサール条約登録湿地ひぬまの会

※そのほかプログラムの詳細やスケジュールはホームページをご覧ください。

◎サテライト 会議前プログラムとして、霞ヶ浦、涸沼、千波湖に近接する5市町において、市民団体等と連携した環境関連行事(環境フェアやシンポジウム等)を開催いたします。

開催市町	月 日 ※予定	行事名	会 場
土浦市	7月16日(月・祝)	泳げる霞ヶ浦土浦市民フェスティバル	国民宿舎水郷跡地
	8月25日(土)※	茨城県霞ヶ浦環境科学センター夏まつり	茨城県霞ヶ浦環境科学センター
	10月13日(土)	サテライトつちうらメイン大会	L'AUBE(メイン会場)、アルカス土浦、J:COMスタジアム、土浦港ほか
かすみがうら市	5月3日(木・祝)	帆引き船フェスタwith世界湖沼会議	歩崎公園
	9月中旬	帆引き船講演会&帆引き船シンポジウム「帆引き船と霞ヶ浦の魚食文化」	農村環境改善センター歴史博物館
鉾田市	9月	鉾田市世界湖沼会議サテライト会場 ※7～9月に市民活動への参加も実施予定	鉾田市総合公園ほか
茨城町	9月30日(日)※	第4回湖沼環境フェスティバルラムサールシンポジウム in ひぬま(仮称)	涸沼自然公園
水戸市	6月3日(日)	水戸市環境フェア2018	千波公園

■問合せ 第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)実行委員会事務局

〒310-8555茨城県水戸市笠原町978番6 茨城県生活環境部環境対策課内

☎029-301-2995(平日午前8時30分～午後5時15分)、ホームページ(http://wlc17ibaraki.jp/)